

コネクタ形状の違いにより2種類あります。(OPS;多治見、3K ; LEMO)
以下を参照に作業してください。

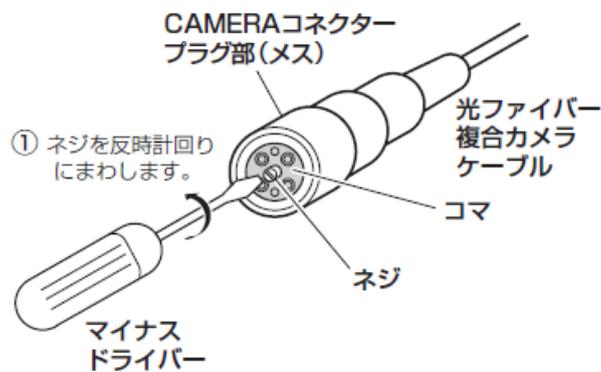
1. OPS シリーズコネクタのメス側の場合 (多治見社製)

オスのコネクタにはコマがないので、下記の1,2,6,7項目の手順は不要です。

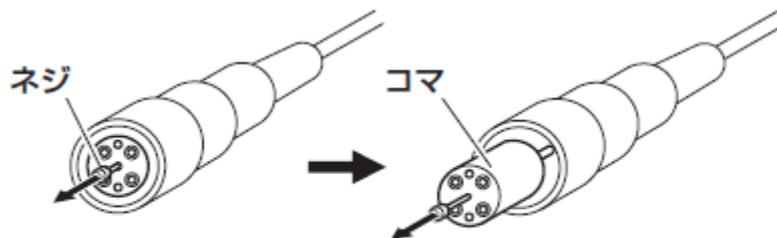
1. コネクタの中心部にあるネジを、マイナスドライバー、またはコインなどで緩めます。

反時計回りに9、10回ほどまわすとネジが外れます。

ただし、ネジはコマに付いているので抜けない構造になっています。



2. ネジを引っ張り、コマをコネクタから引き抜きます。



② ネジを引っ張り、コマをコネクタから抜きます。

3. アルコールを染み込ませた綿棒で、フェルールを拭きます。

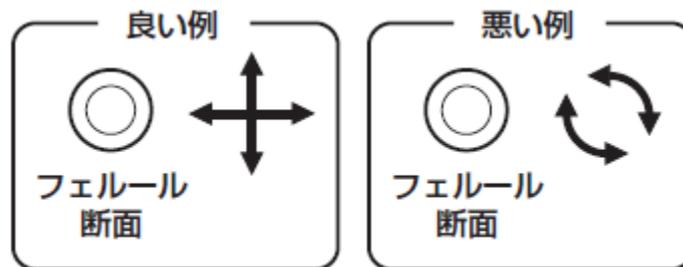
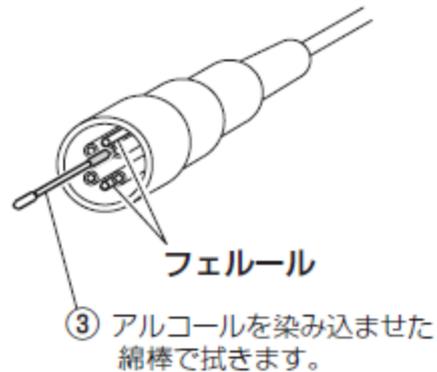
【注意】

フェルールには不用意に息を吹きかけないでください。

フェルールを拭くときは、汚れを払い落とす感じで直線的に拭いてください。

往復して拭いたり、円を描くような拭き方はしないでください。

汚れが落ちないで、かえって広がる場合があります。



4. アルコールで拭き終わったら、更に乾いた綿棒でフェルールを拭きます。

5. 汚れが取り除かれているか確認します。

ルーペなどを使用して確認してください。

6. 問題なければ、コネクタとコマのガイドを合わせ、コマをのネクターに戻します。

このときコマをガイと押して、確実にコネクタ内に収めてください。

7. コネクタの中心部にあるネジを、マイナスドライバー、またはコインなどで締めます。

2. 3Kシリーズコネクタのメス側の場合（レモ社製）

オスのコネクタにはコマがないので、下記の1,2,3,8項目の手順は不要です。

【注意】

アライメントスリーブを取り外す場合は、必ず専用の光コンタクト引き抜き工具（DCC.91.312.5LA）を使用してください。また、取り外すときは、引き抜き工具の内側にネジ切りがある方を使って抜いてください。

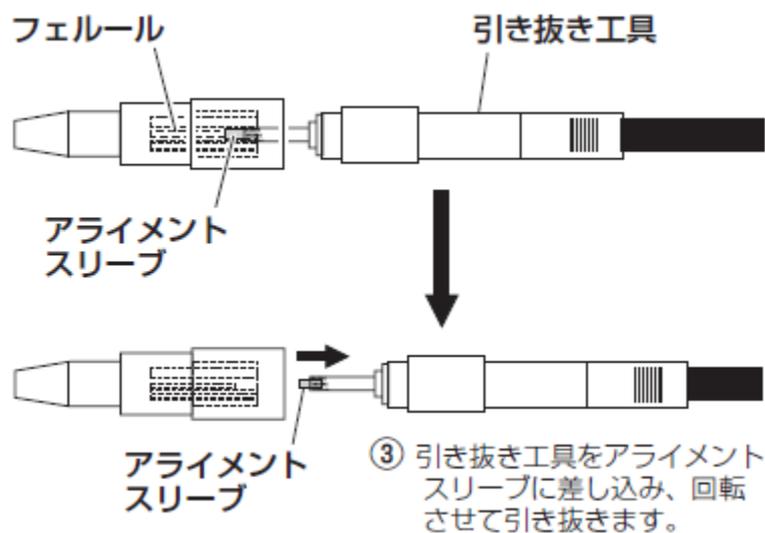
1. 専用の引き抜き工具を用意し、引き抜き工具とコネクタを平行にします。

2. A部（ネジ切りがある方）のキャップを外します。



3. 引き抜き工具をアライメントスリーブに差し込み、時計回りに8～10回ほどまわし、先端の回転が止まったら、まっすぐに引き抜きます。

アライメントスリーブは、引き抜き工具に取り付けたままにしておいてください。



4. アルコールを染み込ませた綿棒でフェルールを拭きます。

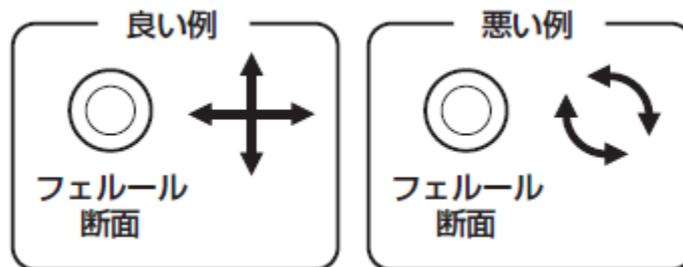
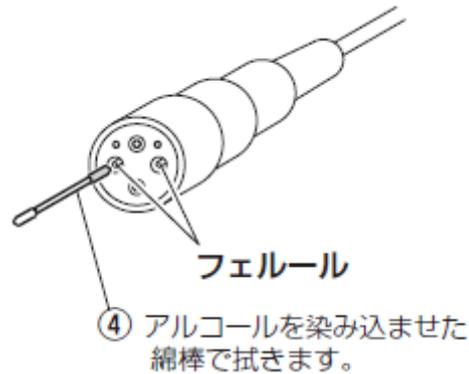
【注意】

フェルールには不用意に息を吹きかけないでください。

フェルールを拭くときは、汚れを払い落とす感じで直線的に拭いてください。

往復して拭いたり、円を描くような拭き方はしないでください。

汚れが落ちないで、かえって広がる場合があります。



5. アルコールで拭き終わったら、更に乾いた綿棒でフェルールを拭きます。

6. 汚れが取り除かれているか確認します。

ルーペなどを使用して確認してください。

7. アライメントスリーブも同様に拭きます。

8. アライメントスリーブを光コンタクト部に"カチン"と音がするまで差し込み、反時計回りに8～10回ほどまわします。

引き抜き工具がアライメントスリーブから自然に外れます。